

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月28日

香川県知事 殿

提出者

住 所 香川県さぬき市志度4614-13

氏 名 日本興業株式会社 志度工場

工場長 大村 和正

電話番号 087-894-1028

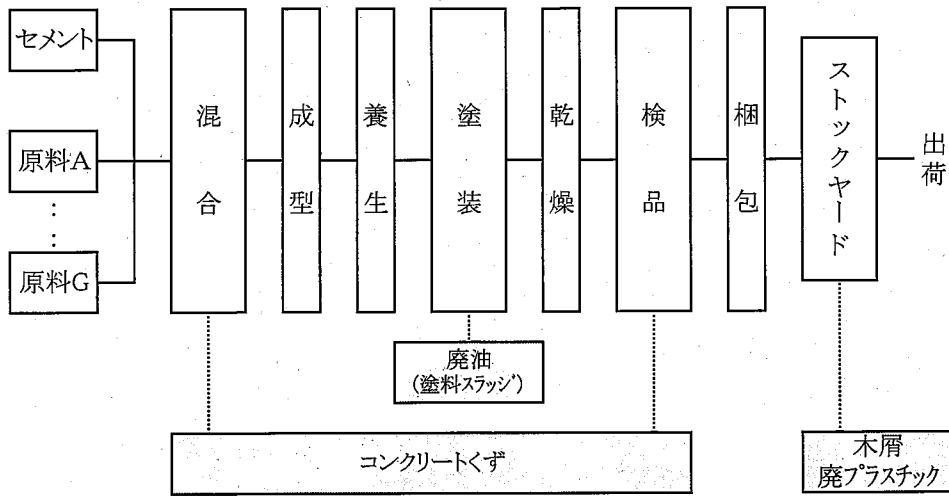


廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

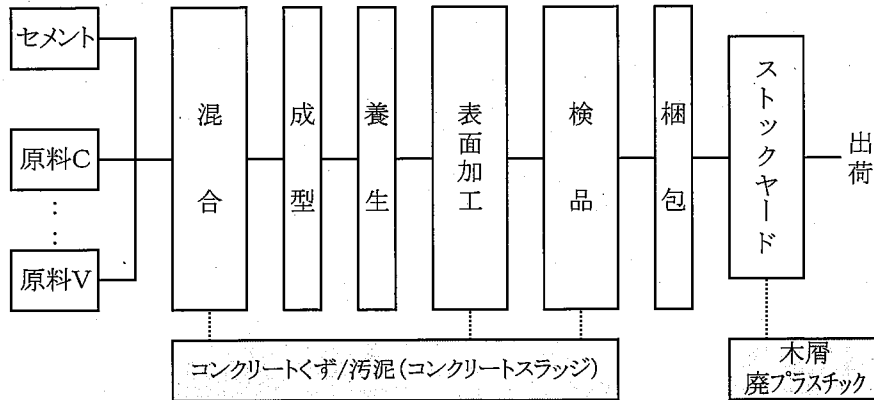
事業場の名称	日本興業株式会社 志度工場	
事業場の所在地	香川県さぬき市志度4614-13	
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
① 事業の種類	製造業	
② 事業の規模	資本金 20億1,980万円 工場 年間生産量 21,877t (2022年度)	志度
③ 従業員数	全社 295名 志度工場 41名	
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙①	

別紙①-1 製造フローシート

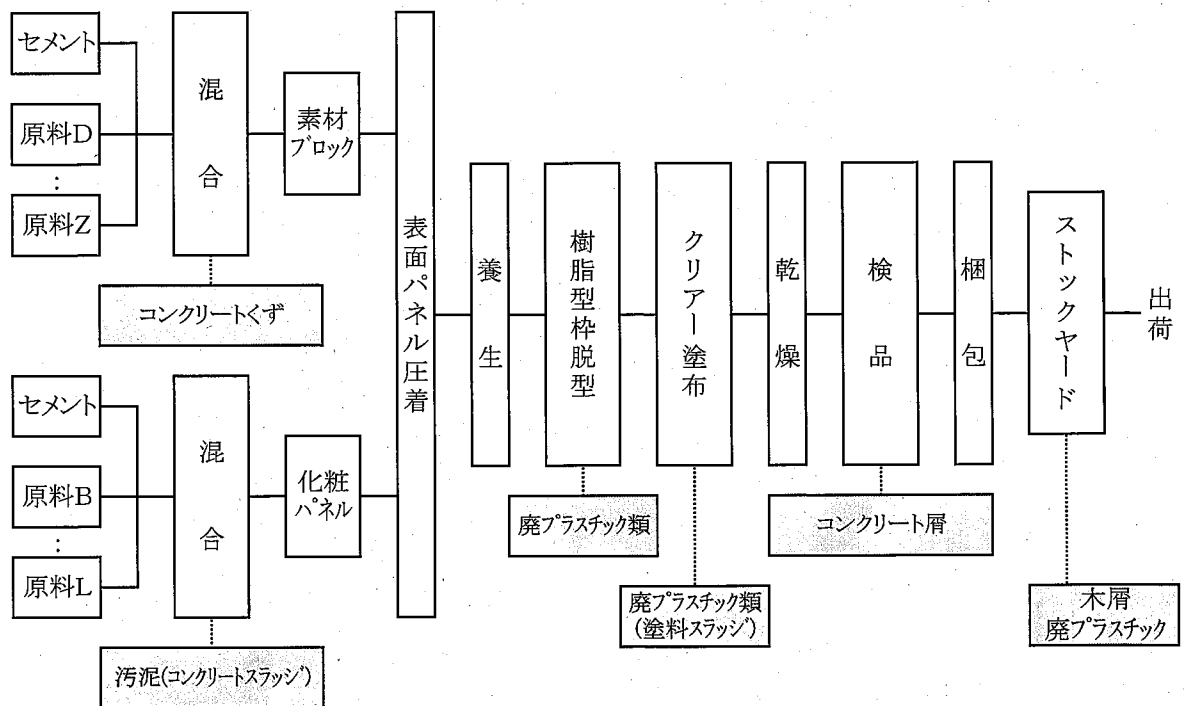
①成型後、塗装要する製品

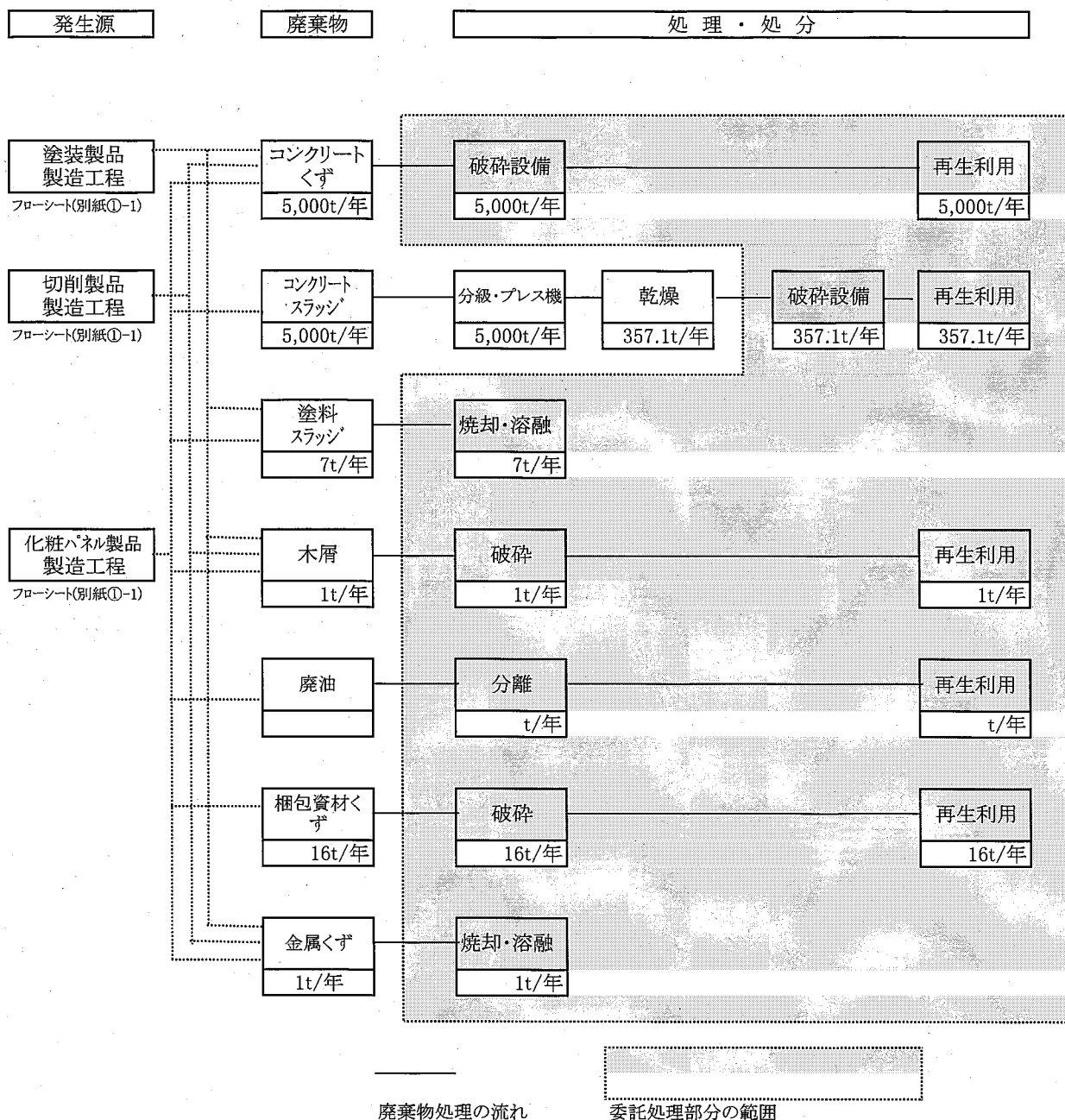


②成型後、切削等表面加工を施す製品



③樹脂製型枠を使用し表面化粧を施す製品





産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙②

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度(令和4年度)実績】						単位:t	
産業廃棄物の種類		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず汚	泥木くず	0	0		
①現状	排出量	3,683.45	18.20	2.41	6,012.02	0.78	0.00	0.00	
	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	(これまでに実施した取組) ①製品歩留り率を向上させ、産業廃棄物の発生を抑制する ②木製パレットから再生プラスチックパレットへの移行により木くずの発生を抑制する								
		【目標】						単位:t	
産業廃棄物の種類		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず汚	泥木くず	0	0		
②計画	排出量	3,500.00	16.00	1.00	5,007.00	1.00	0.00	0.00	
	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	(今後実施する予定の取組) ①さらなる製品歩留まりの向上 ②木製パレットから再生プラスチックパレットへの完全移行								

産業廃棄物の分別に関する事項

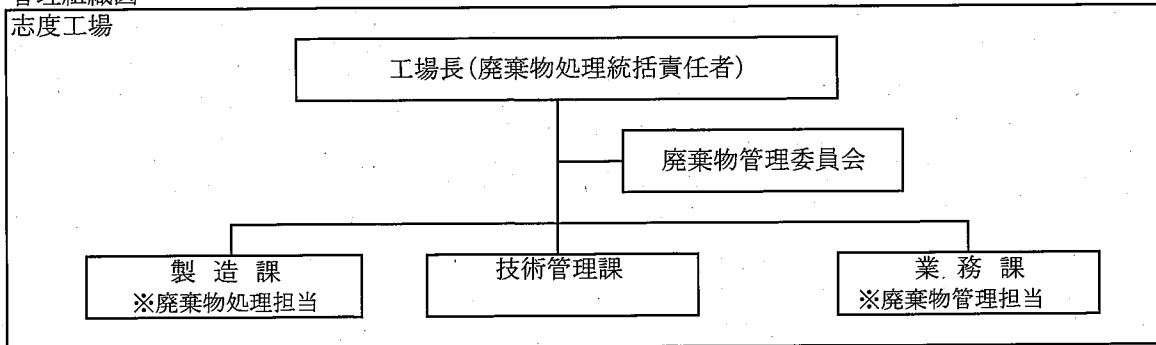
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①リサイクル業者による、紙・プラスチックの分別回収 ②リサイクル業者による、鉄くずの回収
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①紙・プラスチックの分別の徹底

別紙② 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

①責任者および役割

統括責任者	工場長	
	役割	・廃棄物処理方針の策定 ・工場の廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
廃棄物管理委員会	委員長－所長 委員－製造課、技術管理課の責任者 事務局－業務課責任者	
	役割	・廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。
廃棄物管理担当	業務課(5名) 責任者：課長	
	役割	・廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ・廃棄物処理委託契約書の締結 ・産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付及び管理 ・監督官庁への各種報告 ・廃棄物の管理および処理に関する社員教育 ・その他廃棄物の管理に関する事項
廃棄物処理担当	製造課(4名) 責任者：課長	
	役割	・廃棄物処理計画書の作成 ・廃棄物処理計画実施状況報告書の作成 ・廃棄物処理施設の運転および維持管理 ・処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ・その他廃棄物の処理に関する事項

② 管理組織図



③管理体制の強化

1)管理体制(組織)

工場内の各部署と協力し、廃棄物処理に対応する為の横断的組織(廃棄物管理委員会)を編成する。
委員長には製造所長、委員には製造課・技術管理課の責任者、事務局には業務課責任者がそれぞれその職務に就く。
委員長は必要に応じ臨時委員として上記以外の従業員を招集する。

2)管理方法

廃棄物を発生させる原因を除去する為の「予防処置手順書」と、廃棄物を発生させる原因となる原材料を工場内に搬入させない為の「購買業務手順書」、また廃棄物を発生させた場合の処理方法を明確にする為の「廃棄物処理手順書」等の作成について検討する。

④教育・研修

1)廃棄物処理教育

発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事項を整理し、従業員に教育研修を実施する。

2)廃棄物発生防止教育

廃棄物の発生を出来る限り抑制する為の方法を検討し、従業員に教育研修する。

⑤情報公開

「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」等により廃棄物の発生、再生利用状況等についての情報公開に努める。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】							単位:t	
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	木くず	0	0	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
(これまでに実施した取組)									
②計画	【目標】							単位:t	
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	木くず	0	0	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0.00	0.00	
	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
(今後実施する予定の取組)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】							単位:t	
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	木くず	0	0	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0.00	0.00	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	5,582.59	0	0.00	0.00	
	0	0	0	0	0	0	0	0	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
(これまでに実施した取組) ①無機性汚泥の脱水処理									
②計画	【目標】							単位:t	
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	木くず	0	0	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0.00	0.00	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	4,642.86	0	0.00	0.00	
	0	0	0	0	0	0	0	0	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
(今後実施する予定の取組) ①脱水処理機のメンテナンスによる脱水処理の維持									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】							単位:t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	木くず	0	0
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0.00	0.00
		0	0	0	0	0	0	0
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(これまでに実施した取組)								
②計画	【目標】							単位:t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	木くず	0	0
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0.00	0.00
		0	0	0	0	0	0	0
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(今後実施する予定の取組)								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】							単位:t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	木くず	0	0
	全処理委託量	3,683.45	18.20	2.41	429.43	0.78	0.00	0.00
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	再生利用業者への処理委託量	3,683.45	0	0	429.43	0	0.00	0.00
	認定熱回収業者への処理委託量	0	7.83	0	0	0	0.00	0.00
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0.00	0.00
		0	0	0	0	0	0	0
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(これまでに実施した取組)								

【目標】								単位:t	
産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	木くず	0	0		
全処理委託量	3,500.00	16.00	1.00	357.14	1.00	0.00	0.00		
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0.00	0.00		
再生利用業者への処理委託量	3,500.00	0	1.00	357.14	1.00	0.00	0.00		
認定熱回収業者への処理委託量	0	16.00	0	0	0	0.00	0.00		
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0.00	0.00		
0	0	0	0	0	0	0	0		
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
(今後実施する予定の取組) 処理業者について十分な調査を実施し、処理業者の選択にあたっては処理方法や再生利用率等を基準にする。									
※事務処理欄									